

2020 年度公開講座  
「核時代における非戦」  
第 1 回「憲法 9 条再入門:核兵器禁止条約発効の秋に」  
2020 年 10 月 30 日(金)16:30~18:00

10 月 25 日(日本時間)に核兵器禁止条約の批准国が 50 カ国となりました。90 日後の 2021 年 1 月 22 日に条約は国際法となって、核兵器を「絶対悪」とする国際規範が、飛躍的に強化されることとなります。核廃絶に向けて画期的な進展です。これを受け、ラッセル＝アインシュタイン宣言が訴える「戦争の放棄」を定めたわが国の憲法の意義を、あらためてふりかえり、私たちにとっての課題を考えるための講座となります。

### プログラム

(敬称略)

16:20 Zoom ブロードキャスト開始

司会 <sup>くりた よしこ</sup>栗田 禎子(日本パグウォッシュ会議副代表)

16:30 開会

共催者代表挨拶 <sup>いながきともひろ</sup>稲垣知宏(日本パグウォッシュ会議代表)

16:35 共催者代表挨拶 <sup>なかむらけんいちろう</sup>中村憲一郎(WCRP 日本委員会核兵器禁止条約批准タスクフォース責任者)

16:40 講演 「憲法9条再入門:核兵器禁止条約発効の秋に」

<sup>まえだ あきら</sup>前田 朗(東京造形大学教授)

17:20 コメント

<sup>あべこうき</sup>阿部浩己(明治学院大学国際学部教授)

17:40 質疑応答

共催者代表挨拶 <sup>たかはらたかお</sup>高原孝生(明治学院大学国際平和研究所所長)

18:00 閉会

### プロフィール

(敬称略)

**前田朗(まえだ・あきら)** 東京造形大学教授

中央大学法学部、同大学院法学研究科を経て、現在、東京造形大学教授(専攻:刑事人権論、戦争犯罪論)。朝鮮大学校法律学科講師、日本民主法律家協会理事、NGO 国際人権活動日本委員会運営委員、救援連絡センター運営委員。著書に『増補新版ヘイト・クライム』、『ヘイト・スピーチ法研究序説』、『ヘイト・スピーチ法研究原論』、『ヘイト・スピーチと地方自治体』、『なぜ、いまヘイト・スピーチなのか』[編]、『ヘイト・クライムと植民地主義』[編]、『思想はいまなにを語るべきか』[共著](以上、三一書房)、『軍隊のない国家』(日本評論社)、『パロディのパロディー井上ひさし再入門』(耕文社)、『旅する平和学』、『メディアと市民』、『思想の廃墟から』[共著](以上、彩流社)等。

**阿部浩己(あべ・こうき)** 明治学院大学国際学部教授、同大学国際平和研究所員

明治学院大学国際学部教授。神奈川大学名誉教授。専攻は国際法・国際人権法。博士(法学)(早稲田大学)。国際人権法学会理事長・日本平和学会会長・川崎市人権施策推進協議会会長などを歴任。現在、アジア国際法学会理事・法務省難民審査参与員。著書に『国際法を物語る III—人権の時代へ—』(朝陽会)、『The Cambridge Handbook of New Human Rights : Recognition, Novelty, Rhetoric』[共著](Cambridge University Press)、『誰一人取り残さない～SDGsがめざすもの～』((公財)世界人権問題研究センター)、『国際人権法を地域社会に生かす』(NPO 法人在日外国人教育生活相談センター・信愛塾)等。

**稲垣知宏(いながき・ともひろ)** 日本パグウォッシュ会議代表

広島大学情報メディア教育研究センター教授、物理学者。専攻は素粒子宇宙物理学、情報教育。2019 年より現在まで、安全保障と先端技術プラットフォーム(PSET) 代表、日本パグウォッシュ会議「ロボット兵器研究会」代表を担う。

**中村憲一郎(なかむら・けんいちろう)** WCRP 日本委員会核兵器禁止条約批准タスクフォース責任者

1976 年 3 月、中央大学法学部法律学科卒業。同年 4 月、立正佼成会学林に入林。1978 年 11 月、学林を卒業。同年 12 月から、立正佼成会青年本部、財務部、渉外部等のスタッフを経て、1992 年 4 月より秘書室広報課長、大和教会長、京都教会長を歴任。2011 年 12 月から本部(東京)に異動し、総務局時務部長、総務局長、常務理事を経て、2019 年 12 月から現在の参務・京都教会長に就任(現職)。WCRP 日本委員会では、2012 年より理事および核兵器廃絶タスクフォース責任者に就任。2017 年から現在まで、核兵器禁止条約批准タスクフォース責任者を担う。

**高原孝生(たかはら・たかお)** 明治学院大学国際学部教授、同大学国際平和研究所長

東京大学法学部助手(国際政治学)、川崎地方自治研究センター、立教大学を経て 1985 年、明治学院大学に着任、翌 1986 年発足の「国際学部」創立メンバーの一員となり、2007 年同学部教授。コーネル大学平和研究プログラム、メリーランド大学一般軍縮プログラム、ヘルシンキ大学政治学部、モンレー不拡散研究センターで、客員研究員を歴任。1993 年よりパグウォッシュ会議に参加、2011 年より 2013 年まで国際評議員。現在、Peace History Society 国際評議員、NPO 法人ピースデポ副代表、第五福竜丸平和協会理事、日本平和学会理事。

**栗田禎子(くりた・よしこ)** 日本パグウォッシュ会議副代表

千葉大学大学院人文科学研究院教授。歴史学者。専攻は中東・アフリカ 現代史。元日本中東学会会長(2013～2015 年)、日本学術会議会員。著書に『戦後世界史』(共著)、『近代スーダンにおける体制変動と民族形成』、『中東革命のゆくえ 一現代史のなかの中東・世界・日本』、『中東と日本の針路』(共著)(いずれも大月書店)など。